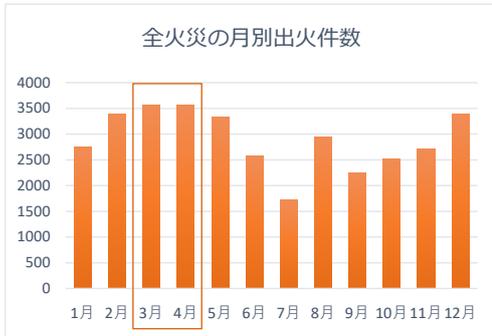


こんにちは。セントケアです。
セントケア便りは、皆様の生活の中でご利用いただける健康や暮らしの情報を定期的にお伝えさせていただいております。
ご意見・ご要望等ございましたら、発行元までご連絡ください。

春は火災に気を付けましょう

一年の中で一番火災が発生する時期はいつでしょうか？なんとなく、空気の乾燥する冬に多く発生しているイメージがありませんか？実際に冬も多いのですが、3月が一番火災が発生しており、そのため春の火災予防期間として3月1日～7日が設定されています。



令和2年（1～12月）における火災の状況（消防庁防災情報室）

春に火災が多く発生する理由は为什么呢？

春は乾燥が続くうえに、1年の中でも風が強い季節です。着火しやすくなる環境と、燃え広がりやすい原因となる強風という条件が重なり、全国的に火災が多く発生する時期になるといわれています。

住宅火災の主な出火原因は、

コンロ、たばこ、ストーブ、コード（配線） などです。

今月は火災を予防するためのポイントについてお伝えいたします。

コンロ

コンロからの出火は、毎年火災原因として上位にあげられます。天ぷら油からの出火も多く発生しています。

- 調理中はその場を離れない
- 離れるときは火を消す
- 周囲に燃えやすいものを置かない
- 火が鍋底からはみ出さないように調整する
- 換気扇やグリルを清潔にする



たばこ

たばこによる火災はその多くが消し忘れ等の不注意から発生しています。吸い殻の火が完全に消えていることを確認しましょう。

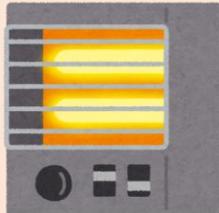
- 火のついたたばこを置いたままにしない
- 吸い殻は水に浸して完全に消火する
- 寝たばこは絶対にしない
- 吸い殻を灰皿にためない



ストーブ

ストーブも使用上の注意を怠ると火災の原因となります。ストーブの中で、最も多い原因は電気ストーブです。

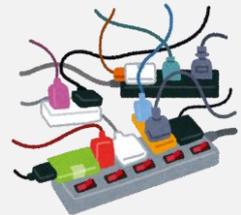
- 周囲に燃えやすいものを置かない
- 外出時や就寝時は必ず消す
- ストーブの近くで洗濯物を乾かささない
- ストーブを持ち運ぶときや給油するときは必ず火を消す



コード（配線）

コンセントやコードは日ごろの点検が大切です。知らない間に発火する危険があります。

- タコ足配線はしない
- 使わないプラグは抜いておく
- プラグ、コンセントは定期的に掃除する（ホコリをためない）
- タップは決められた容量内にする
- 束ねて使用しない



住宅用火災警報器は作動しますか？

住宅用火災警報器は火災により発生する煙を感知して警報を発し、火災の発生を知らせるものです。万が一の時に電池切れしていた、など無いよう定期的に作動確認をして、警報音を確認しましょう。

